

“一口適塾生”要項

大阪大学適塾記念センター

◎“一口適塾生”とは？

大阪大学適塾記念センターに対するご寄付につき、1口1万円で「適々齋塾 姓名録」風の芳名帳に“一口適塾生”として署名いただけます。

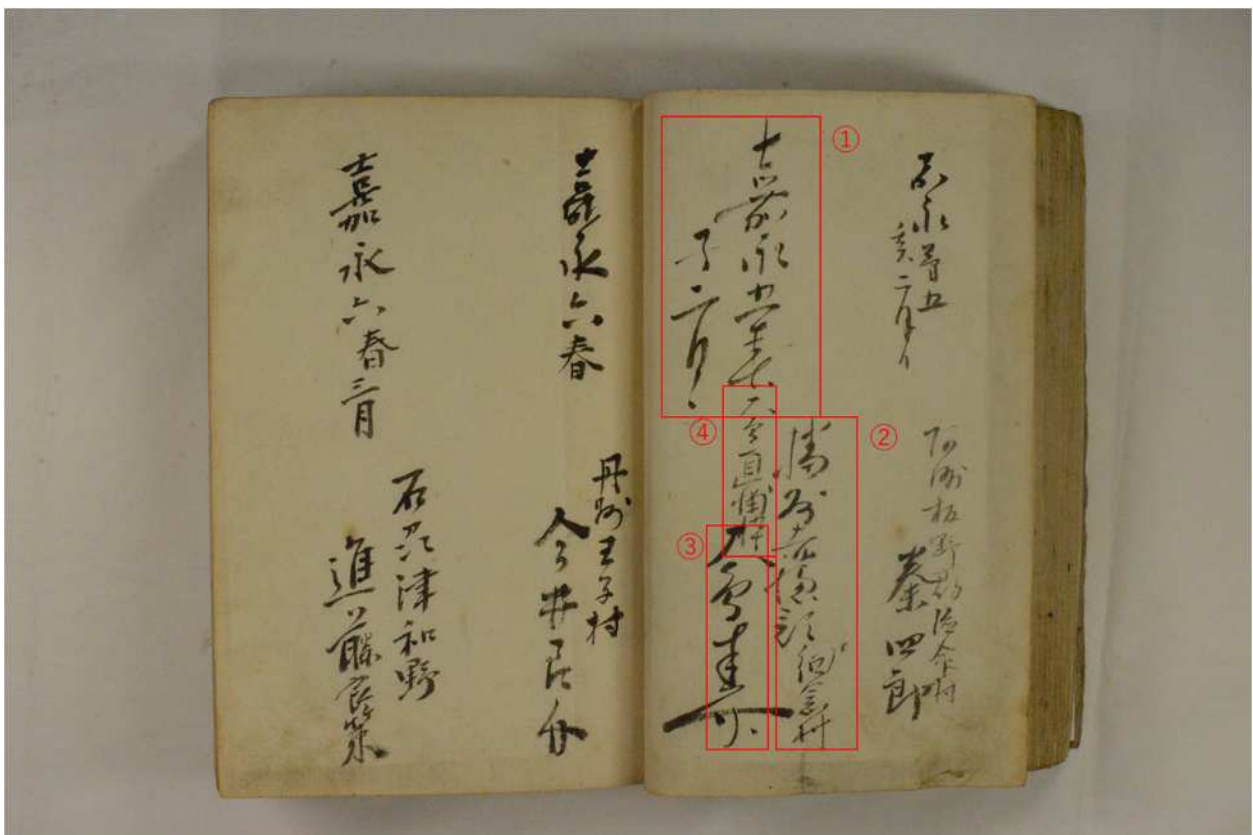
「適々齋塾 姓名録」は、天保15年(1844)正月～元治元年(1864)7月の638筆の署名がしるされた適塾の門人帳です（緒方家旧蔵。日本学士院所蔵）。ここには福沢諭吉・橋本左内をはじめ、幕末・維新期に活躍する人々の名が記されています。

“一口適塾生”では、「適々齋塾 姓名録」を模し、和紙にて同サイズの芳名帳を用意し、寄付者の方々に適塾生と同様に署名いただくこととしています。

芳名帳は適塾に設置・公開します。適塾を訪問される楽しみが増えることになるでしょう。

諭吉1枚で、“一口適塾生”になりませんか？

【図】「適々齋塾 姓名録」誌面



※大鳥圭介の署名：①入門年月日「嘉永五年春子二月」、②出身地「播州赤穂郡細念村」、③氏名「大鳥圭介」、父名④「大鳥直輔倅」（ほかに字、改名情報、身元引受人）が記載される場合もある。

1. 署名

・用紙・筆記具

「一口適塾生」署名ひな形の左側の枠線内にご署名ください。

筆記具は筆ペンを推奨します。ボールペン等でも構いません。

和紙・筆にてご署名いただくことも可能です（用紙は当方では用意しかねます）。その場合、縦200mm×横65mmの枠内（B5縦半分よりもやや小さい程度）で作成してください。はみ出た場合は、当方で縮小して調整する旨、ご了解ください。

仕上がりは和紙・モノクロ印刷となります。

・署名内容

「適々齋塾 姓名録」（画像）を参考に、次の項目を記入してください。

- | |
|----------------------|
| ①寄附年月日（西暦・和暦等不問） |
| ②住所（市町村まで。旧国郡村・旧藩も可） |
| ③氏名（ニックネーム可）・団体名 |
| ④ 所属・肩書（任意） |
| ⑤捺印・ロゴマーク（任意） |

Ex.)①「令和伍年水無月廿日」、②「摂州豊島郡柴原村待兼山」、③「阪大太郎」、④「適塾記念センター准教授」、⑤適塾記念センターロゴマーク【記入例参照】

2. 提出

同封の「一口適塾生」署名ひな形にご署名のうえ、折り曲げずに、クリアファイルに入れて同封の返信用封筒にて返送して下さい。（折り曲げた状態で送付された場合は、芳名帳に折り目が印刷される場合がありますので、予めご了承ください。）

返送の際の郵便事故等について、当センターでは責任を負いかねますので、追跡可能なレターパックや特定記録にて返送いただくことをお勧めいたします。

書き損じされた場合は、適塾記念センターHPに掲載している「署名ひな形」をダウンロードしてご利用ください。

3. 設置

- ・適塾内の「教室」に設置し、閲覧に供します。
- ・毎年4、5月頃に、前年に提出があった署名を追加します。